

平成25年度
北海道ファミリーホーム研究大会



平成25年7月13日・14日

主催 北海道ファミリーホーム協議会

平成 25 年度

北海道ファミリーホーム研究大会プログラム

《開催趣旨》

ファミリーホームが里親とともに家庭養護と位置づけられ、制度化されてから丸 4 年が経過し、道内のファミリーホームは 12 ホームとなりました。

当協議会も発足して 2 年目を迎え、会員相互の連携や行政のご支援ご協力の下に、養護力の向上と円滑な運営を目指した活動を進めておりますが、近年の社会的養護を必要としている子どもたちは、さまざまな課題を抱えており、しかも、その内容は複雑多岐にわたっております。

このため、養育者等がより専門的な知識や高い養育技術を備える研修の場を提供しつつ、ファミリーホーム特有の課題についても共に考えることを目的として本研究大会を開催いたします。

今後、ファミリーホームという「家庭」での育ちの機会が、より多くの子どもたちに与えられるとともに、北海道内の社会的養護に関わる方や関心を持つ方々へファミリーホームと家庭養護への理解と認識がさらに広がることを期待します。

1. 主 催 北海道ファミリーホーム協議会

2. 開催日 平成 25 年 7 月 13 日・14 日(土・日)

3. 会 場

【研究会、交流会 13 日 (土)】：上川郡東神楽町「森のゆホテル花神楽」(宿泊)

【見学会 14 日 (日)】：旭川市豊岡「ファミリーホーム はせがわ」

4. 講演者

・基調講演「ファミリーホームに期待するもの」

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 家庭福祉課

児童福祉専門官 太田 真実 様

・基調報告「アメリカボーズタウンにおける里親支援システムから学ぶ」

社会福祉法人麦の子会 総合施設長 北川 聡子 様

・行政説明「北海道における家庭養護の状況」

北海道保健福祉部 子ども未来推進局

主査 野沢 修一 様

5. スケジュール

【7月13日】(研究会)(交流会)

12:00 13:00 14:30 15:45 16:00 16:30 17:30 18:00 20:00

受付	参加者紹介 あいさつ	基調講演	基調報告	休憩	行政説明	参加者意見交換	チェックイン	交流会
乳幼児：託児 小中高生：VIVA アルパカ牧場（剣淵）								

【7月14日】(見学会)

10:00 11:30

はせがわ見学会	ファミリーホーム	(昼食)	希望者のみ (旭山動物園)
---------	----------	------	------------------

6. 参加者名簿

8ホーム45名

来賓・研究会参加15名

参加者計60名

